

参院選 舌戦火ぶた

改選議席1に削減後初

福島選挙区立候補者(敬称略)

午前9時現在
右から届け出順

※丸数字は当選回数。□内は推薦政党。㊦=公明、㊦=生活

福島選挙区

現・新6氏が立候補



岩淵

友

36 政党役員 共産

新

【略歴】福島大行政社会学部卒。党県常任委員、党県被災者救援対策本部長。民主青年同盟県委員長。福島市

森

雅子

48 参院議員 自民

現①

【略歴】東北大学法学部卒。少子化担当相。参院行政監視委員長、党副幹事長、金融庁職員。弁護士。いわき市

杉内

一成

80 会社役員 諸派

新

【略歴】東北大学法学部卒。財政再建党代表、ネルギー開発・福島社長。渋谷製作所役員。日産自動車社員。福島市

遠藤

陽子

63 無 職 社民

新

【略歴】東京音大音楽部卒。党県連常任幹事、双葉郡の医療を良くする会代表。公立学校教員。富岡町

金子

恵美

48 参院議員 民主

現①

【略歴】福島大大学院教育学研究科修了。党県参院選挙区第4総支部長、参院農林水産委員。党副幹事長、伊達市議2期。伊達市

酒井

秀光

45 無 職 諸派

新

【略歴】福島大教育学部卒。幸福実現党県本部参院選挙区代表。商業ビルテナント施設マネージャ。二本松市

第23回参院選は4日、公

示された。昨年末の政権交代後初の本格的な国政選挙で「ねじれ国会」の行方が最大の焦点。東日本震災からの復興などをめぐり21日の投票日まで17日間にあたる舌戦の火ぶたを切った。

改選2から1に削減された福島選挙区の立候補受け付けは午前8時半から県庁で行われ、現職2人、新人4人の計6人が届け出た。

午前9時現在で立候補を届け出たのは、諸派の新人酒井秀光氏(45)、民主党公認の現職金子恵美氏(48)、社民党公認で生活の党推薦の新人遠藤陽子氏(63)、諸派の新人杉内一成氏(80)、自民党公認で公明党推薦の現職森雅子氏(48)、共産党公認の新人岩淵友氏(36)。

届け出の後、各候補者は福島市のJR福島駅前など市街地を中心に第一声を放ち、訴えをアピールした。

富岡町長選に2氏

富岡町長選は4日告示され、新人で前町議会議長の宮本皓一氏(66)、現職の遠藤勝也氏(73)の2人が立候補を届け出た。